

[資料編]

(一部の統計数値については、四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある)

目次

I 愛知の農業

1 県民所得の推移	69
2 1人当たり県民所得	69
3 産業別就業者数の推移(従業地ベース)	69
4 産業別県内総生産の推移	69
5 産業別就業者1人当たり総生産の推移	70
6 総土地面積及び人口(2020.10.1)	70
7 地域別の農家戸数(2020.2.1)	70

II 農業経営

8 農業経営体数	71
9 農家数	71
10 新規就農者(44歳以下)の推移	71
11 新規学卒者の第1次産業・農業就業状況	71
12 高校農業課程卒業者の農業就業状況	71
13 従業上の地位、雇用形態別就業者数(全産業、農業)	72
14 農業法人の設立状況	72
15 農地所有適格法人の設立状況	72
16 認定農業者数の推移	73
17 一般法人の農業参入数の推移	73
18 農業労賃の推移	74
19 農薬出荷数量の推移	74
20 県内肥料販売量の推移	74
21 主な農業機械の出荷台数	75
22 主な農業制度資金の貸付(承認)状況	75
23 総合農協数・組合員数の推移	76
24 専門農協数の推移	76
25 農業共済事業実施組織数の推移	76
26 土地改良区の推移	76

III 生産基盤

27 耕地面積	77
28 耕地の拡張・かい廃面積	77
29 農地法による耕作目的の権利移動面積の推移	77
30 農業経営基盤強化促進事業実施状況	78
31 農地転用の推移(用途別総転用面積)	78
32 田畑売買価格の推移	78
33 荒廃農地の推移	78

IV 農業生産	
34 農作物作付（栽培）延べ面積	79
35 農業振興地域の土地利用状況	79
36 農業産出額	79
37 農業産出額特化係数	80
38 市町村別農業産出額（推計）	80
39 水稲・麦類・大豆の作付面積	81
40 水稲・麦類・大豆の収穫量	81
41 主要野菜の作付面積	81
42 主要野菜の収穫量	82
43 生鮮野菜の輸入量（全国）	82
44 花きの作付（収穫）面積	82
45 果樹の栽培面積	83
46 果樹の収穫量	83
47 工芸作物の栽培（作付）面積と生産量	83
48 園芸施設栽培面積の推移	83
49 主要家畜の飼養動向	84
50 飼料作物の作付面積	84
51 飼料作物の収穫量	84
V 流通	
52 農産物価指数（全国）	85
53 名古屋市消費者物価指数	85
54 為替相場（対ドル）の推移	85
55 相対取引価格（出荷業者）の動向	86
56 供給純食料の推移（全国）	86
57 供給熱量の推移（全国）	86
58 名古屋市中央卸売市場取扱数量	87
59 地方卸売市場取扱数量	87
60 主要畜産物の生産出荷動向	87
VI 愛知の特産物（2019年）	88
VII 2020年度農業賞受賞者一覧	92
VIII 2020年度年譜	94

I 愛知の農業

1 県民所得の推移

(単位：百万円)

区分	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
県民所得	26,672,298	26,850,451	27,703,761	27,246,537	27,801,086	28,095,688
対前年度増加率(%)	3.7	0.7	3.2	△ 1.7	2.0	1.1

資料：あいちの県民経済計算（県統計課）

注）「あいちの県民経済計算」の計数は、最近の年度を中心に推計方法の改善等により改訂を行っておりますので、使用に当たっては最新の年報を利用してください（以下、同じ）。

2 1人当たり県民所得

(単位：千円)

区分	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
1人当たり県民所得	3,580	3,598	3,702	3,629	3,694	3,727
対前年度増加率(%)	3.5	0.5	2.9	△ 2.0	1.8	0.9

資料：あいちの県民経済計算（県統計課）

※ 1の注を参照のこと

3 産業別就業者数の推移（従業地ベース）（P2参照）

(単位：人)

区分	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
第1次産業	77,307	75,555	74,021	72,401	70,151	67,917
農業	72,432	70,706	69,274	67,765	65,632	63,446
第2次産業	1,193,805	1,185,627	1,221,415	1,223,771	1,239,649	1,252,627
製造業	917,366	919,931	946,294	945,592	960,602	974,822
第3次産業	2,901,725	2,918,972	2,885,665	2,893,943	2,903,066	2,908,827
卸売・小売業	764,122	755,609	747,438	739,579	732,005	724,689
合計	4,172,837	4,180,154	4,181,101	4,190,115	4,212,866	4,229,371

資料：あいちの県民経済計算（県統計課）

※ 1の注を参照のこと

4 産業別県内総生産の推移（P2参照）

(単位：百万円)

区分	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
第1次産業	167,033	155,129	169,844	186,086	194,549	178,209
農業	147,091	131,992	144,129	159,719	167,754	152,945
林業	1,822	2,004	1,974	1,962	1,847	1,935
水産業	18,120	21,133	23,741	24,405	24,948	23,330
第2次産業	15,454,263	15,924,851	16,698,469	16,492,804	16,903,593	17,306,004
製造業	13,908,791	14,289,478	15,045,452	14,802,305	15,208,209	15,643,270
第3次産業	21,941,337	22,079,950	22,511,817	22,607,588	23,064,588	23,302,346
卸売・小売業	4,870,897	4,650,415	4,711,028	4,761,566	4,884,638	4,885,601
輸入品に課される税・関税	478,986	649,993	652,599	565,314	634,671	693,103
総資本形成に係る消費税	271,565	362,656	471,894	477,713	521,858	542,432
合計	37,770,055	38,447,266	39,560,835	39,374,080	40,275,543	40,937,229

資料：あいちの県民経済計算（県統計課）

※ 1の注を参照のこと

5 産業別就業者1人当たり総生産の推移（P2参照）

（単位：円）

区分	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
第1次産業	2,160,645	2,053,193	2,294,538	2,570,213	2,773,289	2,623,923
農業	2,030,746	1,866,772	2,080,564	2,356,954	2,555,979	2,410,633
第2次産業	12,945,383	13,431,586	13,671,413	13,477,035	13,635,790	13,815,768
製造業	15,161,660	15,533,206	15,899,342	15,654,008	15,831,956	16,047,309
第3次産業	7,561,480	7,564,290	7,801,258	7,812,036	7,944,907	8,010,908
卸売・小売業	6,374,502	6,154,526	6,302,901	6,438,211	6,672,957	6,741,652
合計	9,051,409	9,197,572	9,461,822	9,396,897	9,560,129	9,679,271

資料：あいちの県民経済計算（県統計課）

※ 1の注を参照のこと

6 総土地面積及び人口（2020.10.1）

区分	総土地面積 (ha)	総世帯数 (戸)	総人口 (人)	男 (人)	女 (人)
県	517,000	3,268,776	7,541,123	3,771,870	3,769,253
名古屋市	32,650	1,128,177	2,328,138	1,149,067	1,179,071
尾張	76,117	783,208	1,895,289	937,048	958,241
海部	20,847	131,220	326,898	161,265	165,633
知多	39,220	260,541	625,161	314,727	310,434
西三河	80,768	460,651	1,132,766	580,354	552,412
豊田加茂	95,051	204,360	486,002	255,743	230,259
新城設楽	105,243	20,281	52,207	25,711	26,496
東三河	67,104	280,338	694,662	347,955	346,707

資料：土地に関する統計年報（県都市計画課）、あいちの人口（県統計課）

注）区分（尾張～東三河）については、県農林水産事務所の管轄地域別に示している。

7 地域別の農家戸数（2020.2.1）

（単位：戸）

区分	総農家数	販売農家	自給的農家
県	61,055	25,906	35,149
名古屋市	1,936	477	1,459
尾張	15,739	4,478	11,261
海部	5,329	2,559	2,770
知多	5,914	2,692	3,222
西三河	11,222	4,314	6,908
豊田加茂	5,900	2,200	3,700
新城設楽	3,252	1,445	1,807
東三河	11,763	7,741	4,022

資料：農(林)業センサス（農林水産省統計部）

注）区分（尾張～東三河）については、県農林水産事務所の管轄地域別に示している。

Ⅱ 農 業 経 営

8 農業経営体数（P4参照）

（単位：経営体）

区分	年月日	2000.2.1	2005.2.1	2010.2.1	2015.2.1	2020.2.1
農業経営体		—	52,409	45,005	36,074	26,893
個人経営体		—	51,685	44,066	35,410	26,228
団体経営体		—	724	939	664	665
法人経営体		—	597	602	611	618

資料：農(林)業センサス（農林水産省統計部）

9 農家数（P4参照）

（単位：戸）

区分	年月日	2000.2.1	2005.2.1	2010.2.1	2015.2.1	2020.2.1
総農家数		98,591	91,746	84,028	73,833	61,055
販売農家	計	65,065	51,638	43,599	35,068	25,906
	専業農家	11,218	11,375	10,024	11,105	—
	うち男子生産年齢人口のいる農家	7,183	6,719	4,979	5,139	—
	兼業農家	53,847	40,263	33,575	23,963	—
	第1種兼業	9,134	8,241	6,525	4,623	—
	第2種兼業	44,713	32,022	27,050	19,340	—
	自給的農家	33,526	40,108	40,429	38,765	35,149

資料：農(林)業センサス（農林水産省統計部）

10 新規就農者（44歳以下）の推移（P6参照）

（単位：人）

区分	年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
新規学卒者		29	36	34	33	37	32	25
Uターン青年		75	86	100	123	145	131	52
新規参入者		76	91	91	96	92	74	58
合 計		180	213	225	252	274	237	135

注）年度は当年5月2日～翌年5月1日の1年間である。

資料：県農業経営課調べ

11 新規学卒者の第1次産業・農業就業状況

（単位：人）

区分	年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
中学卒	就職者数	482	500	389	310	295	224	267
	第1次産業就職者数	7	4	6	5	9	3	2
高校卒	就職者数	11,127	11,432	11,819	12,192	12,696	12,618	12,662
	農業、林業就業者	26	39	24	40	36	28	44
計	就職者数	11,609	11,932	12,208	12,502	12,991	12,842	12,929

注）当年3月卒業生における5月1日現在の状況を示している。

資料：学校基本調査（県統計課）

12 高校農業課程卒業者の農業就業状況

（単位：人）

区分	年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
就職者数		653	712	678	694	776	733	764
農業、林業就業者		18	24	17	30	25	17	28

注）当年3月卒業生における5月1日現在の状況を示している。

資料：学校基本調査（県統計課）

13 従業上の地位、雇用形態別就業者数（全産業、農業）

（単位：全産業は千人、それ以外は人）

区分	年	1997年	2002年	2007年	2012年	2017年
全産業合計		3,877	3,808	4,023	3,908	4,069
農業、林業就業者 ※		128,000	100,100	91,500	82,500	75,400
自営業主		57,000	43,100	39,600	30,200	29,400
家族従業者		56,000	40,600	24,100	10,600	10,900
雇用者		15,000	16,500	27,800	41,700	35,000
うち会社などの役員		1,000	1,400	2,800	1,800	1,800
うち正規の職員		5,000	4,400	10,100	21,200	18,400
うちパート		6,000	7,600	8,600	12,200	10,100
うちアルバイト		1,000	2,100	1,800	3,100	3,300

注) 時点は調査年の10月1日。

資料：就業構造基本調査（県統計課）

※ 農業、林業就業者欄の人数は、1997年から2007年までは農業就業者のみの人数

14 農業法人の設立状況（P4参照）

（単位：法人数）

区分	年月	2014年8月	2015年8月	2016年8月	2017年8月	2018年8月	2019年8月	2020年8月	
農業法人数		567	595	624	691	722	745	762	
部 門 別	水田作	92	97	100	106	115	123	127	
	野菜	141	151	165	191	214	224	227	
	花き	103	103	106	102	104	102	101	
	果樹	13	13	16	21	23	26	27	
	畜産	酪農肉牛	65	66	72	76	82	83	86
		養豚	61	62	63	63	62	66	65
		養鶏	52	54	57	61	62	63	62
		養鶉	10	10	10	9	8	8	8
	小計	188	192	202	209	214	220	221	
	茶・緑化木その他	30	39	35	62	52	50	59	
組 織 形 態 別	農事組合法人2号	68	68	63	74	69	72	78	
	株式会社	490	516	550	596	632	649	657	
	合資会社	4	4	3	3	3	3	2	
	合名会社	0	0	1	0	0	0	0	
	合同会社	5	7	7	9	8	8	12	
	その他	0	0	0	9	10	13	13	

注) 数字は調査時点の法人数を示している。

資料：県農業経営課調べ

15 農地所有適格法人の設立状況

（単位：法人数）

区分	年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
水田作		81	85	89	96	101	100
野菜		52	50	47	40	43	49
花き		96	96	96	107	110	113
果樹		13	14	15	9	11	13
畜産		25	28	35	40	43	44
その他		9	7	7	7	7	7
合計		276	280	289	299	315	326

注) 数字は各年4月1日時点。

資料：県農業振興課調べ

16 認定農業者数の推移（P4参照）

（単位：経営体）

区分	年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
単 一 経 営	水稲主体	286	303	298	293	298	289
	露地野菜	590	602	583	510	517	526
	施設野菜	943	934	926	916	927	925
	花き	880	793	772	729	725	683
	果樹	217	204	211	210	214	209
	畜産	619	597	551	534	517	506
	その他	77	79	82	79	80	84
	計	3,612	3,512	3,423	3,271	3,278	3,222
複合経営	1,271	1,269	1,240	1,208	1,184	1,145	
合 計	4,883	4,781	4,663	4,479	4,462	4,367	
うち法人	443	462	477	495	539	560	

注) 数字は各年度末時点。

資料：県農業振興課調べ

17 一般法人の農業参入数の推移

（単位：法人数）

区分	年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
合 計		93	98	111	109	108	111
組 織 形 態 別	株式会社	65	67	72	71	71	72
	特例有限会社	8	11	14	16	14	14
	NPO法人等	20	20	25	22	23	25
業 種 別	食品関連産業	14	14	18	16	14	14
	農業・畜産・漁業	10	11	17	18	19	21
	建築業・土木建設業	6	8	8	8	7	7
	製造業	6	7	7	7	7	7
	小売業・卸売業・販売業	7	8	7	10	11	10
	サービス業・その他	50	50	54	50	50	52
作 物 別	穀類	10	11	18	17	17	15
	野菜	44	47	52	54	52	54
	果実	10	10	11	11	11	11
	花き	5	6	5	6	6	7
	工芸作物（茶）	3	3	2	2	2	2
	飼料	8	8	8	8	8	7
	複合生産	9	9	11	8	9	10
	その他	4	4	4	3	3	5

注) 数字は各年末時点。

資料：県農業振興課調べ

18 農業労賃の推移

(単位：1日当たり円)

区分	年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
男	機械田植の補助作業	9,490	9,593	9,572	9,939	9,364	9,380
	農作業一般(重作業)	10,523	10,005	9,785	9,865	10,791	10,827
	果樹収穫	8,240	7,840	7,744	8,032	8,192	8,248
女	機械田植の補助作業	7,727	8,061	7,885	8,539	8,067	9,100
	農作業一般(重作業)	8,734	9,106	8,503	8,479	9,233	10,347
	果樹収穫	7,520	7,556	7,523	8,032	7,770	8,248

注) 賄いを含まない。県平均で示している。

資料：愛知県農業会議調べ

19 農薬出荷数量の推移 (P8参照)

(単位：t又はkl、百万円)

区分	年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
殺虫剤	出荷数量	3,173.7	3,085.7	2,826.1	2,991.2	2,773.8	2,742.2
	金額	6,007.3	5,735.0	5,591.2	6,049.4	5,376.5	5,737.2
殺菌剤	出荷数量	1,992.8	2,027.4	2,025.4	2,138.4	1,909.1	2,045.8
	金額	2,209.0	2,312.8	2,324.7	2,359.8	2,203.4	2,241.9
殺虫殺菌剤	出荷数量	569.9	649.5	612.0	533.5	681.2	741.1
	金額	717.1	725.2	723.8	685.9	780.9	834.2
除草剤	出荷数量	5,344.3	6,158.1	6,984.4	6,473.3	6,503.9	6,023.0
	金額	5,206.3	5,315.4	5,682.8	6,080.9	5,923.2	5,810.4
その他	出荷数量	179.8	174.0	195.5	212.5	197.3	180.2
	金額	492.9	471.2	476.2	502.2	498.9	485.7
合計	出荷数量	11,260.5	12,094.7	12,643.4	12,348.9	12,065.3	11,732.3
	金額	14,632.6	14,559.6	14,798.7	15,678.2	14,782.9	15,109.3

注) 農薬年度は前年10月～当年9月である。

資料：農薬要覧(日本植物防疫協会)

20 県内肥料販売量の推移 (P8参照)

(単位：t)

区分	年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
三要素肥料	窒素肥料	5,089	4,411	5,038	4,875	4,142	3,271	
	りん酸肥料	12,268	10,205	6,209	8,603	7,894	7,866	
	加里肥料	1,193	1,134	1,242	1,135	1,173	1,130	
	複合肥料	高度化成肥料	9,619	8,493	12,699	9,361	8,293	8,306
		普通化成肥料	7,062	6,048	5,579	6,118	5,998	5,713
		NK化成肥料	805	633	920	709	671	898
		配合肥料	35,252	32,349	34,936	30,394	30,043	28,420
		その他	1,392	1,450	2,078	1,998	2,121	2,250
	小計	54,130	48,973	56,212	48,580	47,126	45,586	
	計	72,680	64,723	68,701	63,193	60,335	57,853	
石灰質肥料・けい酸質肥料	17,755	16,327	14,171	17,168	15,063	15,739		
有機質肥料	1,470	1,284	1,301	1,381	1,219	1,137		
その他	4,663	662	881	721	670	621		
合計	96,568	82,996	85,054	82,463	77,287	75,349		

注) 肥料年度は当年6月～翌年5月である。

資料：県農業経営課調べ

普通化成肥料には、有機入化成、成形肥料、液肥等を含む。

21 主な農業機械の出荷台数（P8参照）

（単位：台）

区分		年	2010年	2012年	2014年	2016年	2018年
トラクター	50ps未満		1,209	1,122	1,042	892	802
	50ps以上		191	173	231	130	214
	計		1,400	1,295	1,273	1,022	1,016
田植機	歩行型		21	36	21	24	13
	乗用型		647	600	488	354	292
	うち高速機		393	347	320	258	223
	計		668	636	509	378	305
コンバイン	自脱5条未満		452	339	287	207	175
	自脱5条以上		81	34	65	49	76
	普通型		14	24	15	19	20
	計		547	397	367	275	271
野菜関係 機械	野菜移植機		159	227	191	219	233
	野菜収穫機		9	17	29	7	14
安全キャブ 等	安全キャブ		357	329	365	238	338
	安全フレーム		1,050	966	906	784	678

資料：主要農業機械出荷状況調査（農林水産省生産局）

22 主な農業制度資金の貸付（承認）状況（P12参照）

（単位：百万円）

区分	年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
農業近代化資金		1,456	1,870	1,711	2,100	1,942	1,229
日本政策金融公庫資金		4,501	3,918	6,241	8,913	10,053	8,235
（農業経営基盤強化資金）		(3,743)	(3,011)	(5,674)	(8,213)	(9,057)	(6,594)
（農業改良資金）		(32)	(63)	(16)	(0)	(150)	(20)
（青年等就農資金）		(103)	(470)	(325)	(485)	(538)	(405)
旧農業改良資金		—	—	—	—	—	—
就農施設等資金		258	—	—	—	—	—
農業経営改善促進資金		2,384	2,392	2,396	2,334	2,476	2,424
農業経営安定資金		33	33	33	0	—	—
計		8,632	8,213	10,381	13,347	14,471	11,888

資料：県農業経営課調べ

注）農業経営改善促進資金（スーパーS資金）は、極度額累計である。

農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）、農業改良資金及び青年等就農資金は、日本政策金融公庫資金の内数である。

農業改良資金は、2010年10月1日に貸付主体が県から日本政策金融公庫に移管された。

就農施設等資金は、2014年10月1日に青年等就農資金として貸付主体が県から日本政策金融公庫に移管された。

農業経営安定資金は、2019年3月31日に廃止した。

23 総合農協数・組合員数の推移（P14参照）

（単位：組合、人）

区分		年度	1975年度	1985年度	1995年度	2005年度	2018年度	2019年度
組合数			119	113	63	21	20	20
組合員総数	正		178,410	174,202	173,110	168,213	158,287	157,669
	准		89,500	108,888	125,511	185,419	457,928	469,467
	計		267,910	283,090	298,621	353,632	616,215	627,136
准組合員比率（%）			33.4	38.5	42.0	52.4	74.3	74.9
組合当たり平均組合員数			2,251	2,505	4,740	16,840	30,811	31,357

注）時点は年度末（組合数は合併を認可した年度で整理）である。

資料：県農政課
組合検査指導室調べ

24 専門農協数の推移（P14参照）

（単位：組合）

区分		年度	1975年度	1985年度	1995年度	2005年度	2018年度	2019年度
総数			90	75	61	33	13	13
養蚕			5	0	0	0	0	0
畜産			9	8	7	5	1	1
酪農			17	15	12	1	1	1
養鶏			24	22	19	12	3	3
園芸			10	8	6	4	4	4
開拓			6	4	4	3	3	3
その他			19	18	13	8	1	1

注）時点は年度末（合併を認可した年度で整理）である。

資料：県農政課
組合検査指導室調べ

25 農業共済事業実施組織数の推移（P14参照）

（単位：組織数）

区分		年度	1975年度	1985年度	1995年度	2005年度	2013年度	2019年度
総数			81	74	22	12	6	1
組合営			21	13	7	3	3	1
市町村営			60	61	15	9	3	0
うち一部事務組合営			0	0	10	7	2	0

注）時点は年度末。

2014年度から1県1組合となっている。

資料：県農業振興課調べ

26 土地改良区の推移（P14参照）

（単位：改良区）

区分		年度	1975年度	1985年度	1995年度	2005年度	2018年度	2019年度
土地改良区数			231	191	177	136	102	101

注）時点は年度末（合併を認可した年度で整理）である。

資料：県農地計画課調べ

Ⅲ 生産基盤

27 耕地面積（P16参照）

（単位：ha）

区分	年月日	2014. 7. 15	2015. 7. 15	2016. 7. 15	2017. 7. 15	2018. 7. 15	2019. 7. 15
耕地面積		77,400	76,900	76,300	75,700	74,900	74,200
田		43,800	43,600	43,300	43,000	42,500	42,100
	普通田	-	-	-	-	-	-
畑		33,500	33,300	33,000	32,700	32,400	32,100
	普通畑	27,300	27,100	26,900	26,700	26,600	26,300
	樹園地	5,830	5,780	5,720	5,610	5,480	5,420
	牧草地	393	392	383	378	363	350

資料：作物統計調査（農林水産省統計部）

28 耕地の拡張・かい廃面積

（単位：ha）

区分	年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	
田	拡張	計	0	4	2	2	4	2
		開墾	0	4	2	-	-	-
		干拓・埋立	-	-	-	-	-	-
		復旧	-	-	-	-	-	-
		田畑転換	-	-	0	-	-	-
	かい廃	計	259	230	283	332	478	379
		自然災害	-	-	-	-	-	-
		人為かい廃	240	221	265	-	-	-
		田畑転換	19	9	18	-	-	-
		増減（拡張-かい廃）	△ 259	△ 226	△ 281	△ 330	△ 474	△ 377
畑	拡張	計	27	13	20	17	11	17
		開墾	8	4	2	-	-	-
		干拓・埋立	-	-	-	-	-	-
		復旧	-	-	-	-	-	-
		田畑転換	19	9	18	-	-	-
	かい廃	計	321	292	284	313	296	354
		自然災害	-	-	-	-	-	-
		人為かい廃	321	292	284	-	-	-
		田畑転換	-	-	-	-	-	-
		増減（拡張-かい廃）	△ 294	△ 279	△ 264	△ 296	△ 285	△ 337

注）調査期間は前年7月15日から当年7月14日まで。 資料：作物統計調査（農林水産省統計部）

29 農地法による耕作目的の権利移動面積の推移（P16参照）

（単位：件、ha）

区分	年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
所有権	件数	1,310	1,351	1,324	1,329	1,225	1,229
	面積	155.9	168.3	158.5	187.2	161.1	162.6
賃借権設定・移転	件数	113	106	110	79	83	94
	面積	28.7	24.3	25.8	21.3	18.7	19.7
使用貸借による 権利設定・移転等	件数	86	77	96	111	74	87
	面積	22.4	25.0	33.9	39.3	21.9	28.5
合計	件数	1,509	1,534	1,530	1,519	1,382	1,410
	面積	207.0	217.6	218.1	247.8	201.7	210.8

資料：県農業振興課調べ

30 農業経営基盤強化促進事業実施状況（P16参照）

区分		年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
利用 権 設定 (ha)	面 積	田	2,596.8	4,029.4	4,054.6	4,330.9	3,371.4	3,310.6
		畑	387.9	446.4	429.0	458.9	482.5	552.3
		その他	—	—	—	—	—	—
	計		2,984.7	4,475.8	4,483.6	4,789.8	3,853.9	3,862.9
	期間 別 内訳	1～2年	618.7	188.7	224.7	225.0	191.8	320.0
		3～5年	1,049.5	1,343.3	1,488.4	1,438.7	1,352.5	1,361.6
		6年以上	1,316.6	2,940.4	2,770.4	3,126.0	2,309.6	2,181.2
存続分(年度)		15,130.2	15,103.1	16,593.7	17,121.2	17,576.8	18,087.8	

資料：県農業振興課調べ

31 農地転用の推移（用途別総転用面積）（P16参照）

(単位:ha)

区分	年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
住宅用地		288.2	297.7	314.2	301.4	286.6	257.8
鉱工業用地		19.8	23.0	30.0	44.8	42.2	40.7
公共施設		15.3	14.7	25.0	15.7	14.2	11.0
その他建物施設用地等		357.3	361.8	350.1	340.9	355.7	386.6
植林用地		15.4	9.4	11.3	7.1	2.9	29.0
計		696.0	706.6	730.6	710.0	701.7	725.1

資料：県農業振興課調べ

32 田畑売買価格の推移

(単位:10a当たり千円)

区分		年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
田	耕作	市街化区域内	46,919	45,906	46,001	45,831	45,899	42,588	
		調整農用地区域内	9,715	9,189	9,059	8,921	8,696	9,044	
	目的	区域内農用地区域外	11,604	11,094	11,099	10,941	10,570	10,648	
		住宅市街化区域内	65,829	65,665	65,618	66,665	65,290	67,982	
	転用	調整区域内	32,095	31,112	31,494	31,036	31,331	29,084	
		工場市街化区域内	56,876	57,458	57,319	58,403	58,317	60,211	
	目的	用地用調整区域内	28,280	27,143	26,273	28,223	26,414	27,651	
		耕作市街化区域内	49,075	47,682	47,528	47,497	47,228	45,453	
	畑	耕作	調整農用地区域内	9,863	9,401	9,198	9,143	8,775	8,874
			区域内農用地区域外	11,796	11,167	11,129	11,410	10,211	10,950
転用		住宅市街化区域内	67,938	67,848	67,450	68,866	66,997	69,071	
		調整区域内	32,981	32,414	32,422	32,345	31,456	31,153	
目的		工場市街化区域内	60,978	59,210	61,053	62,742	61,882	63,430	
		用地用調整区域内	27,208	28,751	26,494	26,370	26,121	26,790	

資料：愛知県農業会議調べ

33 荒廃農地の推移

(単位:ha)

区分	年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
荒廃農地面積		5,150	5,507	5,319	5,563	5,609	5,461
耕地面積		77,400	76,900	76,300	75,700	74,900	74,200
荒廃農地率(%)		6.7	7.2	7.0	7.3	7.5	7.4

資料：県農業振興課調べ、作物統計調査（農林水産省統計部）

IV 農 業 生 産

34 農作物作付（栽培）延べ面積（P22参照）

（単位：ha、%）

区分	年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
作付（栽培）延べ面積		70,800	70,300	69,700	68,700	67,800	67,700
稲		29,300	28,100	27,700	27,500	27,600	27,500
麦類		5,510	5,660	5,630	5,620	5,500	5,750
かんしょ		411	406	384	-	-	-
豆類		4,310	4,520	4,570	4,530	4,440	4,490
雑穀		38	39	35	36	39	34
野菜		17,400	17,200	17,000	-	-	-
果樹		5,000	4,960	4,900	-	-	-
工芸農作物		706	696	667	-	-	-
飼肥料作物		3,510	4,210	4,210	-	-	-
その他作物（花き・種苗等）		4,630	4,610	4,580	31,038	30,242	29,940
耕地面積		77,400	76,900	76,300	75,700	74,900	74,200
耕地利用率		91.5%	91.4%	91.3%	90.8%	90.5%	91.2%

注）野菜には、春・秋植えばれいしょ含む。

資料：作物統計調査（農林水産省統計部）

35 農業振興地域の土地利用状況（P22参照）

（単位：ha）

区分	年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
農業振興地域面積		183,964	183,925	183,868	183,806	183,205	182,977
農用地区域面積		68,753	68,357	68,153	67,733	67,504	67,107
用 途	農地	67,366	67,113	67,017	66,501	66,270	65,944
	採草放牧地	418	401	357	401	401	176
	混牧林地	0	0	0	0	0	0
	農業用施設用地	968	844	779	832	833	987
現 況	農地	59,519	59,067	58,892	58,781	58,500	58,021
	採草放牧地	418	412	412	412	412	401
	混牧林地	0	0	0	0	0	0
	農業用施設用地	968	963	965	969	977	980
	山林原野	1,581	1,541	1,479	1,357	1,632	1,701
その他（道路水路等）	6,265	6,376	6,406	6,215	5,983	6,004	

注）山林原野は混牧林地を除く。

資料：県農業振興課調べ

36 農業産出額（P24参照）

（単位：億円）

区分	年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
農業産出額		3,010	3,063	3,154	3,232	3,115	2,949
耕 種	計	2,100	2,135	2,275	2,333	2,244	2,131
	米	250	254	276	301	296	298
	麦類	8	8	5	7	6	9
	野菜	1,011	1,012	1,127	1,193	1,125	1,010
	果実	175	189	207	197	202	190
	花き	557	576	572	557	543	545
	工芸農作物	20	20	19	19	17	18
	その他	79	75	68	60	55	61
養蚕※							
畜 産	計	906	923	875	893	866	813
	肉用牛	95	116	106	105	113	108
	乳用牛	217	224	228	231	223	223
	豚	276	276	258	257	253	223
	鶏	282	268	246	267	245	227
	その他畜産物	37	39	37	34	33	33
加工農産物	5	5	5	5	5	5	
生産農業所得	869	993	1,150	1,165	1,085	1,004	

資料：生産農業所得統計（農林水産省統計部）

37 農業産出額特化係数

区分		特化係数	全国の主な農業県（2019年農業産出額順位）				
			愛知県 (8位)	北海道 (1位)	鹿児島県 (2位)	茨城県 (3位)	千葉県 (4位)
耕種	総合	1.14	0.66	0.51	1.09	1.07	0.54
	米	0.52	0.51	0.22	0.96	0.91	0.26
	麦類	0.50	4.29	x	0.27	x	0.00
	豆類	0.39	3.88	0.05	0.38	2.19	0.03
	いも類	0.14	1.92	2.48	3.19	2.39	0.93
	野菜	1.42	0.65	0.45	1.52	1.40	0.81
	果実	0.69	0.06	0.24	0.25	0.31	0.39
	花き	5.06	0.28	0.68	0.84	1.23	0.54
	工芸農作物	0.32	1.81	3.22	0.12	0.08	0.68
畜産	総合	0.76	1.62	1.82	0.80	0.89	1.80
	肉用牛	0.44	1.00	3.12	0.47	0.31	2.74
	乳用牛	0.72	3.81	0.21	0.49	0.67	0.27
	生乳	0.74	3.68	0.21	0.53	0.69	0.27
	豚	1.10	0.53	2.53	1.20	1.67	2.24
	鶏	0.80	0.27	2.09	1.20	1.14	2.47
	鶏卵	1.22	0.28	1.05	2.05	1.64	0.51
	ブロイラー	0.25	0.29	3.62	0.15	0.34	5.15

資料：生産農業所得統計（農林水産省統計部）

38 市町村別農業産出額（推計）（2018年）（P24参照）

市町村 (県内 順位)	産出額	耕種								畜産					農産物 加工	
		計	米	麦類	野菜	果実	花き	農工 作物 芸	その他	計	肉用牛	乳用牛	豚	鶏		畜産 その他
田原市 (1位)	8,487	6,281	89	0	3,161	41	2,955	14	20	2,203	307	806	856	210	24	3
豊橋市 (2位)	4,342	3,191	185	0	2,444	263	223	38	38	1,145	155	269	381	214	126	6
豊川市 (3位)	1,672	1,287	100	1	752	102	316	0	17	385	8	73	136	163	5	0
西尾市 (4位)	1,612	1,064	208	15	330	61	344	59	47	528	21	118	275	89	25	20
愛西市 (5位)	1,559	1,483	160	2	1,104	4	202	0	11	75	8	23	41	4	—	—
豊田市 (6位)	902	662	256	8	154	102	107	20	15	234	61	86	46	39	1	7
稲沢市 (7位)	826	823	127	0	221	43	239	0	192	3	0	—	—	2	—	—
新城市 (8位)	795	337	105	0	123	42	27	26	14	449	110	60	19	243	18	9
岡崎市 (9位)	756	417	149	5	153	41	49	5	12	338	61	40	46	190	—	2
半田市 (10位)	747	100	40	—	43	3	x	0	0	647	167	308	x	111	x	—

資料：市町村別農業産出額（推計）（農林水産省統計部）

注）都道府県別農業産出額を農林業センサスによる作付面積等で按分しており、地域ごとの価格差や収量の差を反映していないことから、2014年分から公表されている市町村別農業産出額（推計）は目安としての参考値であることに留意してください。

39 水稻・麦類・大豆の作付面積（P26参照）

(単位：ha)

区分		年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
水 稻			29,300	28,100	27,700	27,500	27,600	27,500	27,400
4 麦	計		5,510	5,660	5,630	5,610	5,500	5,750	5,720
	小 麦		5,420	5,580	5,550	5,530	5,390	5,620	5,590
	二条大麦		χ	2	1	-	-	-	-
	六条大麦		80	76	78	85	96	116	110
	裸 麦		χ	χ	χ	3	13	15	19
大 豆			4,250	4,470	4,510	4,530	4,440	4,490	4,370

資料：作物統計調査（農林水産省統計部）

注）χ：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの

40 水稻・麦類・大豆の収穫量（P26参照）

(単位：t)

区分		年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
水 稻			147,700	141,300	144,300	140,800	137,700	137,200	134,300
4 麦	計		23,600	21,500	24,000	26,600	23,100	32,200	30,300
	小 麦		23,200	21,200	23,700	26,200	22,800	31,600	29,800
	二条大麦		χ	3	2	-	-	-	-
	六条大麦		357	282	292	389	292	543	431
	裸 麦		χ	χ	χ	7	27	39	45
大 豆			7,180	5,540	6,040	5,300	2,750	5,030	4,810

資料：作物統計調査（農林水産省統計部）

注）χ：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの

41 主要野菜の作付面積（P28参照）

(単位：ha)

品目		年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
根菜類	だいこん		655	630	632	612	601	585	580
	にんじん		509	496	485	456	430	375	410
	れんこん		302	301	299	297	294	289	266
	さといも		358	351	319	315	306	300	295
葉茎菜類	はくさい		518	502	487	483	452	439	412
	キャベツ		5,590	5,630	5,540	5,450	5,440	5,340	5,430
	ほうれんそう		489	475	471	468	459	440	439
	ねぎ		478	464	444	439	430	415	411
	たまねぎ		635	622	607	609	584	573	548
	ふき		79	77	74	73	72	70	70
果菜類	なす		273	270	268	254	250	247	247
	トマト		523	520	511	515	511	507	490
	きゅうり		167	165	161	156	156	156	154
	かぼちゃ		136	132	130	127	124	-	118
豆類等	さやえんどう		142	140	138	138	136	134	127
	えだまめ		225	-	-	218	-	-	215
	スイートコーン		558	558	546	544	544	534	572
果実的野菜	いちご		293	283	273	268	266	265	261
	すいか		456	436	430	425	421	415	413
	メロン		410	404	398	393	388	382	381
洋菜類	レタス		381	369	360	356	352	345	329
	セルリー		42	42	42	41	41	41	41
	カリフラワー		108	104	103	102	100	95	97
	ブロッコリー		923	927	970	955	944	940	955
いも類	かんしょ		428	411	406	384	384	-	-
	ばれいしょ		337	326	312	289	-	-	287

資料：作物統計調査（農林水産省統計部）

42 主要野菜の収穫量

(単位：t)

品目	年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
根菜類	だいこん	24,200	23,400	24,200	23,400	21,500	22,800	22,800
	にんじん	21,200	20,900	22,500	20,900	14,400	15,100	19,700
	れんこん	3,710	2,720	3,620	3,740	3,760	3,530	3,010
	さといも	3,510	3,500	3,130	3,080	3,000	3,120	3,420
葉茎菜類	はくさい	24,700	22,300	22,800	22,700	18,700	21,000	21,700
	キャベツ	261,400	267,100	261,700	251,600	245,100	245,600	268,600
	ほうれんそう	6,650	6,460	6,410	6,320	5,460	5,190	4,960
	ねぎ	9,430	8,940	8,610	8,400	7,710	7,810	8,330
	たまねぎ	31,200	30,600	28,500	31,900	29,000	27,600	27,700
	ふき	5,080	4,850	4,620	4,490	4,350	4,000	3,630
果菜類	なす	14,500	14,100	13,100	13,000	12,500	11,900	12,900
	トマト	46,800	45,400	40,600	46,900	46,600	46,900	43,900
	きゅうり	14,700	14,600	13,800	13,400	13,000	13,000	13,700
	かぼちゃ	2,010	1,930	1,910	1,890	1,850	—	—
豆類等	さやえんどう	1,380	1,360	1,340	1,390	1,370	1,290	1,200
	えだまめ	1,130	—	—	1,090	—	—	—
	スイートコーン	5,640	5,690	5,620	5,550	5,490	5,240	6,180
果実的野菜	いちご	10,000	9,880	9,500	9,570	10,100	9,670	10,000
	すいか	14,300	13,900	13,600	13,600	13,500	12,900	14,100
	メロン	8,690	8,610	8,520	8,490	8,500	8,480	9,140
洋菜類	レタス	6,210	5,980	5,830	5,550	5,000	5,690	5,440
	セルリー	2,690	2,740	2,770	2,700	2,650	2,620	2,920
	カリフラワー	2,010	1,930	1,930	1,950	1,690	1,700	2,270
	ブロッコリー	14,500	14,300	15,200	14,800	12,900	13,900	15,700
いも類	かんしょ	—	6,370	5,960	—	4,270	—	—
	ばれいしょ	3,870	3,870	3,300	3,300	—	—	—

資料：作物統計調査（農林水産省統計部）

43 生鮮野菜の輸入量（全国）（P28参照）

(単位：千t)

品目	年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
たまねぎ		302	350	303	279	291	294	280
かぼちゃ		105	99	107	117	96	103	96
ブロッコリー		36	30	31	26	13	18	10
ごぼう		41	47	44	49	48	49	45
結球キャベツ		31	35	31	24	38	92	36
ねぎ属等		58	58	60	59	63	70	65
その他		260	241	223	279	269	304	256
計		833	860	799	831	818	930	788

資料：「野菜の輸入状況（確定値）」 原典：貿易統計（財務省）

注）「ねぎ属等」は、「ねぎ」と「リーキ・わけぎ等」の合計値

44 花きの作付（収穫）面積（P30参照）

(単位：ha)

品目	年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
切り花類		1,564	1,537	1,531	1,530	1,511	1,504	1,553
	きく	1,295	1,279	1,339	1,302	1,293	1,288	1,301
	カーネーション	52	51	50	50	48	47	47
	ばら	51	52	50	50	49	49	47
	その他	166	155	91	128	121	120	158
鉢もの類		352	354	346	324	315	314	306
	シクラメン	22	20	18	18	17	17	16
	観葉植物	98	95	100	92	90	89	86
	洋ラン	50	49	48	48	47	46	42
その他	182	190	180	166	161	162	162	
花壇用苗もの類		127	128	131	108	102	100	102
計		2,043	2,019	2,008	1,962	1,928	1,918	1,961

資料：作物統計調査（農林水産省統計部）

45 果樹の栽培面積（P32参照）

(単位：ha)

品目	年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
果樹合計		5,040	5,000	4,960	4,900	4,850	4,750	4,650
みかん		1,460	1,450	1,440	1,420	1,390	1,370	1,330
かき		1,260	1,250	1,240	1,220	1,190	1,140	1,110
日本なし		404	400	388	379	370	355	347
もも		224	225	227	223	—	—	—
ぶどう		499	494	486	479	470	464	457
いちじく		138	130	116	129	—	—	—

資料：作物統計調査（農林水産省統計部）
特産果樹生産動態等調査（同）

46 果樹の収穫量（P32参照）

(単位：t)

品目	年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
果樹合計		—	—	—	—	—	—	—
みかん		28,200	29,600	26,300	30,500	23,500	29,400	24,600
かき		12,300	14,400	15,800	15,200	12,800	13,500	10,500
日本なし		7,370	6,950	6,420	6,520	5,280	4,920	5,250
もも		1,900	2,000	—	—	—	—	—
ぶどう		4,770	4,630	4,450	4,360	4,270	4,040	4,110
いちじく		2,734	2,479	2,272	2,623	—	—	—

資料：作物統計調査（農林水産省統計部）
特産果樹生産動態等調査（同）

注) 果樹合計については2007年から公表されていない。

47 工芸作物の栽培（作付）面積と生産量（P32参照）

(単位：ha、t)

品目	年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
茶	栽培面積	587	564	555	542	538	521	517
	荒茶生産量	884	908	887	914	880	863	832
	おおい茶	489	548	548	556	—	—	—
	普通せん茶	299	276	268	218	—	—	—

資料：作物統計調査（農林水産省統計部）

(単位：ha、t)

品目	年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
葉たばこ	作付面積	94	90	83	80	71	62	54
こ	生産量	204	197	207	202	121	143	112

資料：全国たばこ耕作組合中央会業務資料

48 園芸施設栽培面積の推移（P34参照）

(単位：ha)

品目	年	2005年	2007年	2009年	2012年	2014年	2016年	2018年
ガラス室	設置実面積	731	711	699	664	598	604	589
	栽培延面積	1,300	1,192	1,169	1,057	—	—	—
ハウス類	設置実面積	2,487	2,487	2,402	2,286	2,093	2,155	2,077
	栽培延面積	3,644	3,387	3,423	3,014	—	—	—
計	設置実面積	3,218	3,198	3,101	2,950	2,691	2,759	2,666
	栽培延面積	4,944	4,579	4,592	4,072	3,849	3,659	3,867

注) 調査時点は各年6月30日現在である。

資料：施設園芸現況調査（県園芸農産課）

49 主要家畜の飼養動向（P36, 38参照）

（単位：戸、頭、千羽）

区分	年月日	2014. 2. 1	2015. 2. 1	2016. 2. 1	2017. 2. 1	2018. 2. 1	2019. 2. 1	2020. 2. 1
乳用牛	飼養戸数	373	355	334	319	307	294	271
	飼養頭数	28,600	27,200	26,200	25,200	24,400	23,000	22,600
	うち2歳以上	22,700	21,800	21,100	20,500	19,200	18,400	18,300
	1戸当たり飼養頭数	76.7	76.6	78.4	79.0	79.5	78.2	83.4
肉用牛	飼養戸数	395	365	348	337	332	313	351
	うち乳用種飼養戸数	269	258	248	242	227	205	247
	飼養頭数	46,700	44,100	42,200	42,900	42,200	40,700	41,200
	うち交雑種を含む乳用種頭数	36,000	34,300	32,400	32,300	31,100	29,100	29,200
1戸当たり飼養頭数	118.2	120.8	121.3	127.3	127.1	130.0	117.4	
豚	飼養戸数	219	-	209	204	198	197	-
	飼養頭数	349,900	-	333,300	328,400	332,700	352,700	-
	うち子取り用めす豚	32,000	-	29,800	31,100	31,200	34,200	-
	1戸当たり飼養頭数	1,597.7	-	1,594.7	1,609.8	1,680.3	1,790.4	-
採卵鶏	飼養戸数	178	-	162	155	148	147	-
	うち種鶏のみを除く	173	-	157	149	143	143	-
	飼養羽数	9,086	-	8,906	8,585	8,353	9,185	-
	採卵用成鶏めす	6,964	-	6,870	6,611	6,654	7,019	-
1戸当たり成鶏めす羽数	40.3	-	43.8	44.4	46.5	49.1	-	

資料：畜産基本調査、畜産統計（農林水産省統計部）

注）豚及び採卵鶏については、農林業センサス公表年は、畜産統計は公表されない。

50 飼料作物の作付面積

（単位：ha）

品目	年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
牧草		896	902	872	850	766	733	717
青刈りとうもろこし		180	186	187	189	181	178	175
ソルゴー		417	412	416	417	389	390	383
青刈りえん麦		117	119	114	111	-	-	-
WCS用稲		181	186	219	220	203	193	179
飼料用米		494	1,040	1,750	1,780	1,780	1,449	1,272

資料：作物統計調査（農林水産省統計部）

51 飼料作物の収穫量

（単位：t）

品目	年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
牧草		40,900	41,900	40,100	38,500	26,900	24,300	26,500
青刈りとうもろこし		7,180	7,960	7,850	8,320	9,560	7,230	8,030
ソルゴー		16,600	17,800	18,100	15,700	12,800	11,800	14,900

資料：作物統計調査（農林水産省統計部）

V 流 通

52 農業物価指数（全国）（P48参照）

2015年=100

区分	年	ウェイト	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
農 産 物	総合	10,000	95.0	100.0	107.4	108.5	111.8	109.3
	米	2,273	111.5	100.0	112.4	122.5	130.4	131.1
	野菜	2,582	88.6	100.0	107.8	100.7	107.6	94.8
	果実	1,097	88.5	100.0	110.2	110.6	114.4	116.4
	工芸農作物	232	109.0	100.0	98.5	110.2	102.8	99.5
	花き	502	92.4	100.0	103.7	101.5	103.8	109.1
	畜産物	2,900	93.4	100.0	104.2	106.2	103.7	104.2
	鶏卵	139	95.9	100.0	92.8	94.0	85.4	80.2
	生乳	1,219	96.0	100.0	101.5	103.0	103.7	105.6
	肉畜	1,014	94.8	100.0	99.2	101.9	96.3	96.9
農 業 生 産 資 材	総合	10,000	99.8	100.0	98.5	98.8	100.7	101.9
	種苗・苗木	530	97.4	100.0	100.6	101.1	101.5	102.8
	畜産用動物	588	87.5	100.0	118.0	121.2	118.3	118.6
	肥料	1,035	98.2	100.0	98.2	92.7	94.3	98.0
	飼料	1,925	98.6	100.0	93.1	92.4	96.1	97.3
	農業薬剤	774	98.9	100.0	100.0	99.4	99.4	100.5
	諸材料	365	99.2	100.0	100.0	99.6	100.8	104.3
	光熱動力	912	117.8	100.0	86.5	95.7	107.0	106.8
	農機具	1,882	99.5	100.0	100.2	100.2	100.3	100.8

資料：農業物価統計調査（農林水産省統計部）

53 名古屋市消費者物価指数（P48参照）

2015年=100

区分	年	ウェイト	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
総合指数		10,000	96.5	99.1	100.0	99.7	99.9	100.9	101.1
食 料	総合	2,724	93.9	97.2	100.0	101.4	102.1	103.4	103.2
	穀類	224	103.2	101.4	100.0	101.9	104.0	105.6	107.2
	魚介類	209	89.4	97.4	100.0	100.2	100.6	102.6	104.3
	肉類	252	86.4	93.6	100.0	102.4	103.7	103.0	99.6
	乳卵類	124	90.4	97.3	100.0	99.9	100.6	103.4	105.9
	生鮮野菜	201	88.7	93.2	100.0	104.1	100.4	106.3	95.9
	生鮮果物	93	88.8	93.4	100.0	105.9	105.1	109.3	108.9
	外食	582	96.4	97.8	100.0	100.7	101.3	101.8	103.0
	(生鮮食品)	418	88.4	94.7	100.0	103.5	101.5	105.9	100.6

注) 生鮮食品は、生鮮魚介、生鮮野菜、生鮮果物の総称である。

資料：名古屋市消費者物価指数（県統計課）

54 為替相場（対ドル）の推移

(単位：円)

月	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
1	102.49	117.90	120.63	113.53	108.70	108.73	109.04
2	101.66	119.29	112.99	112.31	107.08	110.76	108.84
3	102.98	120.21	112.43	111.80	106.19	110.75	108.42
4	102.51	118.91	108.40	111.29	109.40	111.68	106.60
5	101.64	123.75	111.14	110.96	108.77	108.78	107.21
6	101.39	122.25	102.70	112.06	110.64	107.64	107.73
7	102.87	124.22	103.63	110.63	111.40	108.56	104.45
8	103.83	121.19	103.28	110.49	110.81	106.52	105.83
9	109.42	120.03	100.90	112.46	113.44	107.86	105.62
10	111.23	120.74	104.92	113.09	113.20	108.61	104.36
11	118.22	122.83	112.73	112.29	113.47	109.50	104.03
12	119.80	120.42	117.11	112.65	110.40	109.15	103.33
暦年月中平均	106.50	120.98	109.24	111.96	110.29	109.05	106.29

資料：金融経済統計月報（日本銀行）

55 相対取引価格（出荷業者）の動向

(単位：円/玄米60kg)

区分	年度	2014年産	2015年産	2016年産	2017年産	2018年産	2019年産
全 銘 柄 平 均		11,967	13,175	14,307	15,595	15,688	15,716
産 地	品種銘柄						
愛 知	あいちのかおり	11,299	12,382	13,530	14,522	14,806	14,798
	コシヒカリ	12,025	13,210	13,826	14,990	15,410	15,539
産地(他県)	品種銘柄						
宮 城	ひとめぼれ	11,564	12,827	13,950	15,496	15,535	15,511
秋 田	あきたこまち	11,620	12,845	14,175	15,995	15,843	15,799
茨 城	あきたこまち	11,013	11,769	13,247	15,470	15,108	15,471
新潟(一般)	コシヒカリ	15,451	16,186	16,175	16,924	17,042	17,391
岐 阜	コシヒカリ	12,293	14,307	15,160	15,615	15,933	16,176
三重(一般)	コシヒカリ	12,313	13,625	14,369	14,945	15,390	15,538

資料：農林水産省

- 注1) 産地品種銘柄ごとの価格は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格(運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格)を加重平均したもの。
 2) 全銘柄平均価格は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定。

56 供給純食料の推移(全国)(P49参照)

(単位：国民1人1年当たりkg)

区分	年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
穀類		89.9	88.8	88.9	88.8	87.4	86.9
うち米		55.6	54.6	54.4	54.1	53.5	53.0
うち小麦		32.9	32.8	32.9	33.1	32.2	32.3
いも類		18.9	19.5	19.5	21.1	19.6	20.1
でんぷん		16.1	16.0	16.3	15.9	16.0	16.4
豆類		8.2	8.5	8.5	8.7	8.8	8.8
野菜		92.2	90.7	88.6	90.0	90.3	90.0
果実		36.0	34.9	34.4	34.2	35.5	34.2
肉類		30.2	30.7	31.6	32.7	33.3	33.5
鶏卵		16.7	16.9	16.9	17.4	17.4	17.5
牛乳・乳製品		89.6	91.1	91.3	93.4	95.2	95.4
魚介類		26.6	25.7	24.8	24.4	23.7	23.8
砂糖類		18.5	18.5	18.6	18.3	18.1	17.9
油脂類		14.1	14.2	14.2	14.1	14.1	14.4

注)2019年度は概算値である。

資料：食料需給表(農林水産省大臣官房)

57 供給熱量の推移(全国)(P49参照)

(単位：国民1人1日当たりkcal)

区分	年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
でんぷん質計		1,090.4	1,077.1	1,083.5	1,082.6	1,066.1	1,063.5
うち米		544.9	534.0	533.3	531.1	525.2	518.7
豆類		95.5	98.2	98.5	101.3	102.3	102.2
野菜		74.8	73.5	71.7	73.4	72.5	73.0
果実		63.3	66.0	60.5	61.5	63.8	62.7
肉類		175.7	177.7	183.5	189.8	192.9	193.2
鶏卵		69.2	69.6	69.7	71.9	72.0	72.2
牛乳・乳製品		157.1	159.3	160.1	163.7	167.0	166.9
魚介類		102.5	100.3	99.2	97.4	95.9	94.1
砂糖類		194.7	193.7	195.5	191.9	190.5	187.2
油脂類		357.1	358.6	358.4	357.0	356.9	363.7
その他		45.2	46.7	49.5	48.3	48.6	47.6
合 計		2,425.3	2,420.9	2,429.9	2,439.0	2,428.5	2,426.3

注)2019年度は概算値である。

資料：食料需給表(農林水産省大臣官房)

58 名古屋市中央卸売市場取扱数量（P50参照）

（単位：t）

区分		年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
野菜	県内産		78,602	75,218	73,456	70,165	65,029	68,170
	県外産		324,510	325,155	314,842	327,097	327,548	334,349
	合計		403,112	400,373	388,298	397,262	392,577	402,519
	県内割合		19.5%	18.8%	18.9%	17.7%	16.6%	16.9%
果実	県内産		14,226	12,215	11,783	11,232	10,760	10,573
	県外産		104,843	96,739	91,298	92,155	87,674	86,929
	合計		119,069	108,954	103,082	103,387	98,434	97,502
	県内割合		11.9%	11.2%	11.4%	10.9%	10.9%	10.8%

資料：名古屋市中央卸売市場年報

59 地方卸売市場取扱数量（P50参照）

（単位：t）

区分		年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
野菜	県内産		59,119	54,345	51,308	49,937	44,738	44,827
	県外産		80,503	74,646	69,740	69,372	66,988	64,203
	合計		139,622	128,991	121,048	119,309	111,726	109,030
	県内割合		42.3%	42.1%	42.4%	41.9%	40.0%	41.1%
果実	県内産		19,895	17,562	15,802	16,995	16,412	15,119
	県外産		34,661	31,587	28,699	28,559	26,006	24,745
	合計		54,556	49,149	44,501	45,554	42,417	39,864
	県内割合		36.5%	35.7%	35.5%	37.3%	38.7%	37.9%

資料：愛知県地方卸売市場年報

60 主要畜産物の生産出荷動向（P52参照）

（単位：t、頭、千羽）

区分		年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
生乳	生乳生産量 a		188,435	183,401	181,465	176,246	167,427	160,406
	県外への移出量 b		32,517	46,130	44,279	33,337	28,380	27,300
	県外からの移入量 c		87,569	85,780	86,743	85,683	83,525	83,933
	県内処理量 a-b+c		243,487	223,051	223,929	228,592	222,872	217,039
食肉	と畜頭数	成牛（頭）	20,665	18,410	17,868	18,175	19,257	17,600
		県外からの移入量	2,627	4,143	2,811	3,533	3,817	3,248
	と畜量（枝肉）	肉豚（頭）	508,089	510,715	518,255	520,935	532,338	461,588
		県外からの移入量	69,660	74,054	70,697	69,844	73,292	45,975
食鶏	と畜量（枝肉）	成牛	9,473	8,449	8,313	8,586	9,148	8,422
		肉豚	39,626	39,780	40,428	40,574	41,616	36,195
食鶏	ブロイラー出荷羽数		5,346	—	5,105	5,122	4,845	5,305
鶏卵	生産量		114,141	103,888	101,441	107,038	108,133	104,732
	出荷量		113,958	—	—	—	—	—

資料：牛乳・乳製品統計調査、畜産物流通統計（農林水産省統計部）

VI 愛知の特産物（2019年）

品 目	作付(栽培)面積、飼養頭羽数 (シェア、順位)	生産量 (シェア、順位)	出荷量 (シェア、順位)	産出額 (シェア、順位)
キャベツ	5,430 ha (15.7%、1位)	268,600 t (18.2%、2位)	253,300 t (19.1%、1位)	185 億円 (20.3%、1位)
だいこん	580 ha (1.9%、15位)	22,800 t (1.8%、15位)	19,800 t (1.8%、13位)	24 億円 (3.1%、9位)
はくさい	412 ha (2.5%、11位)	21,700 t (2.5%、9位)	19,200 t (2.6%、8位)	11 億円 (2.6%、7位)
さといも	295 ha (2.7%、11位)	3,420 t (2.4%、11位)	2,160 t (2.3%、12位)	7 億円 (2.1%、13位)
にんじん	410 ha (2.4%、11位)	19,700 t (3.3%、7位)	17,900 t (3.4%、7位)	14 億円 (3.0%、8位)
たまねぎ	548 ha (2.1%、5位)	27,700 t (2.1%、5位)	25,100 t (2.1%、5位)	19 億円 (2.1%、5位)
ねぎ	411 ha (1.8%、21位)	8,330 t (1.8%、18位)	6,240 t (1.6%、21位)	27 億円 (2.0%、17位)
ほうれんそう	439 ha (2.2%、13位)	4,960 t (2.3%、13位)	4,380 t (2.4%、13位)	18 億円 (2.1%、14位)
なす	247 ha (2.9%、12位)	12,900 t (4.3%、7位)	11,200 t (4.7%、7位)	30 億円 (3.5%、7位)
スイートコーン	572 ha (2.5%、9位)	6,180 t (2.6%、8位)	4,940 t (2.5%、8位)	13 億円 (3.6%、8位)
トマト (加工・ミニト含む)	490 ha (4.2%、5位)	43,900 t (6.1%、3位)	41,000 t (6.3%、4位)	151 億円 (7.0%、3位)
れんこん	266 ha (6.8%、4位)	3,010 t (5.7%、4位)	2,830 t (6.4%、4位)	11 億円 (5.4%、4位)
レタス	329 ha (1.6%、13位)	5,440 t (0.9%、15位)	4,990 t (0.9%、15位)	11 億円 (1.4%、14位)
さやえんどう	127 ha (4.4%、3位)	1,200 t (6.0%、2位)	986 t (7.7%、2位)	12 億円 (5.4%、3位)
カリフラワー	97 ha (7.9%、4位)	2,270 t (10.6%、3位)	2,040 t (11.1%、3位)	4 億円 (10.5%、5位)
ブロッコリー	955 ha (6.0%、5位)	15,700 t (9.3%、2位)	14,600 t (9.5%、2位)	32 億円 (6.6%、6位)
ふき	70 ha (13.5%、2位)	3,630 t (39.0%、1位)	3,410 t (43.4%、1位)	9 億円 (34.6%、1位)
きゅうり	154 ha (1.5%、21位)	13,700 t (2.5%、11位)	12,000 t (2.5%、11位)	29 億円 (2.2%、15位)
セルリー	41 ha (7.4%、4位)	2,920 t (9.3%、4位)	2,770 t (9.2%、4位)	5 億円 (7.8%、4位)
すいか	413 ha (4.3%、6位)	14,100 t (4.3%、8位)	12,100 t (4.3%、8位)	21 億円 (3.8%、8位)
メロン	381 ha (5.9%、6位)	9,140 t (5.9%、6位)	8,440 t (5.9%、6位)	32 億円 (5.3%、6位)
いちご	261 ha (5.1%、6位)	10,000 t (6.1%、6位)	9,400 t (6.2%、6位)	85 億円 (4.6%、8位)
しそ	141 ha (29.1%、1位)	3,720 t (45.8%、1位)	3,719 t (47.1%、1位)	133 億円 (72.7%、1位)
みつば	94 ha (10.5%、3位)	1,910 t (13.6%、2位)	1,800 t (13.6%、2位)	8 億円 (11.4%、3位)
ちんげんさい	133 ha (6.2%、4位)	2,780 t (6.8%、3位)	2,610 t (7.2%、3位)	5 億円 (5.3%、3位)
とうがん	20 ha (10.0%、3位)	1,572 t (17.1%、2位)	1,556 t (18.2%、2位)	2 億円 (22.2%、2位)

は全国第1位

資料 野菜：作付面積・生産量・出荷量は「作物統計調査(2019年)」、産出額は「生産農業所得統計(2019年)」。
しそ、とうがんの作付面積・生産量・出荷量は地域特産野菜生産状況調査(2018年産)

主 要 産 地	備考	特 色
田原市、豊橋市	*1	冬キャベツ作付面積4,110haで1位（シェア26.7%）
愛西市、江南市、一宮市、碧南市、安城市	*1	
豊橋市、一宮市、稲沢市、豊田市、豊川市	*1	秋冬はくさい作付面積382haで8位（シェア3.1%）
新城市、碧南市、岡崎市、愛西市	*1	
碧南市、愛西市	*1	冬にんじん作付面積360haで6位（シェア4.8%）
碧南市、東海市、大府市、豊橋市、知多市、南知多町	*1	
愛西市、飛島村、江南市、岡崎市、一宮市、稲沢市、新城市	*1	
飛島村、安城市、稲沢市、愛西市、一宮市、碧南市	*1	
岡崎市、一宮市、豊橋市、幸田町、新城市、弥富市、安城市	*1	冬春なす作付面積60haで5位（シェア5.6%）
田原市、豊橋市、豊川市	*1	
豊橋市、田原市、豊川市、弥富市	*1	冬春トマト作付面積391haで2位（シェア10.0%）
愛西市	*1	
田原市、豊橋市、愛西市、知多市	*1	
豊橋市、田原市	*1	施設栽培主体
田原市、岩倉市、東海市、豊橋市	*1	
田原市、豊橋市	*1	
東海市、知多市、稲沢市、愛西市	*1	10～5月まで全国へ向けて長期出荷
西尾市、安城市、美浜町	*1	冬春きゅうり作付面積53haで13位（シェア1.9%）
田原市、豊橋市	*1	
田原市、豊橋市、豊田市	*1	中京、京阪神を中心に出荷
田原市、豊橋市、豊川市	*1	
愛西市、西尾市、豊橋市、豊川市、蒲郡市、岡崎市	*1	中京、京浜を中心に出荷
豊橋市、豊川市、田原市	*1	全国へ向けて周年出荷
愛西市、弥富市、稲沢市、名古屋市	*1	施設栽培により周年出荷
安城市、田原市	*1	
豊橋市	*1	

*1 愛知県野菜品目別市町村別業務統計(2019年産)の出荷量のシェアが5%以上の市町村。

品 目	作付(栽培)面積、飼養頭羽数 (シェア、順位)	生産量 (シェア、順位)	出荷量 (シェア、順位)	産出額 (シェア、順位)
み かん	1,200 ha (3.1%、8位)	24,600 t (3.3%、8位)	22,600 t (3.4%、8位)	79 億円 (5.1%、7位)
か き	1,070 ha (5.7%、5位)	10,500 t (5.0%、5位)	9,070 t (5.2%、6位)	25 億円 (6.3%、5位)
い ち じ く	122 ha※ ※(13.1%、1位)	1,997 t※ ※(16.8%、2位)	1,795 t※ ※(17.1%、2位)	19 億円 (24.7%、1位)
ぶ ど う	438 ha (2.6%、7位)	4,110 t (2.4%、9位)	3,790 t (2.4%、9位)	35 億円 (2.3%、7位)
ぎ ん な ん	61 ha※ ※(9.2%、2位)	175 t※ ※(21.0%、2位)	158 t※ ※(24.9%、1位)	3 億円 (50.0%、1位)
き く	1,301 ha (29.0%、1位)	—	473,300 千本 (33.5%、1位)	223 億円 (37.4%、1位)
カーネーション	47 ha (17.3%、2位)	—	45,200 千本 (20.3%、2位)	19 億円 (19.2%、2位)
ば ら	47 ha (15.5%、1位)	—	38,900 千本 (17.6%、1位)	23 億円 (14.7%、1位)
シクラメン(鉢)	16 ha (9.7%、2位)	—	1,720 千鉢 (10.9%、2位)	7 億円 (10.1%、1位)
観葉植物(鉢)	86 ha (31.6%、1位)	—	18,400 千鉢 (50.0%、1位)	43 億円 (37.1%、1位)
洋ラン類(鉢)	42 ha (23.7%、1位)	—	3,330 千鉢 (24.0%、1位)	49 億円 (13.8%、1位)
花壇用苗もの類	102 ha (7.7%、3位)	—	41,900 千本 (7.2%、2位)	19 億円 (6.1%、3位)
茶	517 ha (1.3%、11位)	荒茶:832 t (1.0%、10位)	—	18 億円 (2.2%、7位)
つけもの	—	—	—	163 億円※ ※(4.8%、6位)
乳用牛	22,600 頭 (1.7%、8位)	160,406 t (2.2%、8位)	—	(生乳)187 億円 (2.5%、8位)
肉用牛	41,200 頭 (1.6%、28位)	—	—	108 億円 (1.4%、19位)
豚	352,700 頭 (3.9%、9位)	—	—	223 億円 (3.6%、9位)
採卵鶏	9,185 千羽 (5.0%、6位)	(鶏卵)104,732t (4.0%、8位)	—	(鶏卵)185 億円 (4.0%、7位)
名古屋コーチン	381 千羽	—	—	17 億円 (1位)
うずら卵	2,422 千羽 (1位)	—	—	30 億円 (62.5%、1位)
文鳥	1,847 羽	—	—	—

※みかん・かき・ぶどうの作付(栽培)面積は結果樹面積。

※いちじく・ぎんなんの作付面積・生産量・出荷量は2018年。

※つけものは出荷額(工業統計)。

は全国第1位

資料 果樹・花き：作付面積・出荷量は「作物統計調査(2019年)」、産出額は「生産農業所得統計(2019年)」。

ただし、いちじく・ぎんなんの作付面積・生産量・出荷量は「特産果樹生産動態等調査(2018年)」。

畜産：飼養頭羽数は「畜産統計(乳用牛、肉用牛：2020年2月現在、豚、採卵鶏：2019年2月現在)」、
生乳生産量は「牛乳乳製品統計調査(2019年)」、鶏卵生産量は「畜産物流通調査(2019年)」、
産出額は「生産農業所得統計(2019年)」ただし、名古屋コーチン(肉用、卵用)、うずら、文鳥の
飼養羽数は「小動物飼養状況調査(2020年2月現在)」、名古屋コーチンの産出額は、
県の調査に基づく推計(2019年)。

主 要 産 地	特 色	
	備考	
蒲郡市、東海市、南知多町、美浜町	*2	ハウスみかん（4～9月）は全国2位の生産を誇る。
豊橋市、幸田町、新城市	*2	豊橋市が県内の半分近い生産量を誇り、次郎柿で名高い。幸田町は筆柿の産地。
安城市、常滑市、碧南市、西尾市、稲沢市、豊川市、豊田市	*2	施設栽培と露地栽培の組み合わせにより5月～11月まで京浜、中京市場を中心に出荷。
東浦町、大府市、東海市、岡崎市、豊橋市	*2	市場出荷や観光ぶどう狩り園の他に、直売が多い。巨峰の種なし栽培は東三河地域が全国発祥の地。
稲沢市	*2	品質の良い大粒種が栽培されており、京浜を中心に出荷。
田原市、豊川市	*3	周年出荷されている。開花調節にはLEDの使用も増えている。
西尾市、田原市、碧南市	*3	県及び農家で品種が育成されている。
豊川市、西尾市、田原市、豊橋市	*3	ヒートポンプを使った暖房、夜間冷房により周年出荷する生産者が多い。
豊川市、設楽町、田原市、安城市、稲沢市	*3	3.5～5号鉢の生産が多い。底面給水栽培が定着し、品質水準が高くなっている。
田原市、西尾市、岡崎市、南知多町、豊橋市	*3	消費の多様化を反映し、種類が豊富で鉢サイズや仕立て方などバラエティーに富んでいる。
豊橋市、西尾市、東海市、碧南市、東浦町	*3	ファレノプシス、シンビジウムを中心にデンドロビウム、カトレアのほか多様な種類を生産し、仕立て方も多様になっている。
一宮市、春日井市、田原市、稲沢市、愛西市、碧南市	*3	花苗に野菜苗も加えた幅広い苗物生産地となっている。オリジナル品種など、独自の商品を持つ生産者がみられる。
西尾市、新城市、豊田市、豊橋市、田原市	*4	普通せん茶、深蒸せん茶、てん茶、かぶせ茶と茶種が多様である。てん茶（抹茶の原料）の生産割合が高い。
扶桑町（守口大根）、大口町（かりもり）、田原市（漬物用大根）	*5	守口漬、調味浅漬、渥美たくあんが全国的に有名。
田原市、半田市、豊橋市、西尾市	*6	都市近郊の立地条件を生かし、食品製造副産物の有効利用、乳肉複合経営の定着化が進んでいる。
田原市、豊橋市、半田市、新城市	*6	酪農地帯での交雑種生産が多い。また、新城市では和牛生産が盛ん。
豊橋市、田原市、美浜町、西尾市、豊田市、常滑市、豊川市、南知多町	*6	知多、東三河地域を中心に飼養され、系統豚（アイリスL3、アイリスW3、アイリスナガラ）の普及が進んでいる。
常滑市、田原市、新城市、半田市、豊橋市、岡崎市、美浜町、武豊町	*6	飼養規模1～5万羽の中規模の農家戸数の割合が高い。
豊橋市、田原市、豊田市、大府市、西尾市、武豊町、常滑市、東栄町	*6	本県特産の卵肉兼用種。消費者の本物志向の高まりにより、高級鶏肉として人気がある。
豊橋市、豊川市、阿久比町、常滑市、田原市	*6	豊橋市を中心に飼養されており、生産から販売まで一元化の体制が確立されている。
弥富市	*6	飼養農家は海部地域に集中し、特に白文鳥は全国的な特産地となっている。

*2 県の調査（2017年産）で栽培面積の県内シェアが5%以上の市町村

*3 花き生産実績調査（2019年産）の産出額シェアが5%以上の市町村

*4 愛知県茶業連合会会員組織のある市

*5 主な漬物原料の契約栽培産地

*6 県の調査（2020年2月）で飼養頭羽数の県内シェアが5%以上の市町村

Ⅶ 2020年度農業賞受賞者一覧

※受賞者名は敬称略

	〔賞〕 受賞者名（市町村）	受賞理由又は業績
農林水産祭 （農林水産省、(公財)日本農林漁業振興会）	〔農林水産大臣賞〕 内田 修二・聖子 （西尾市）	受賞者は、西尾市寺津地区で大規模な営農を行う水田作専作農家である。2018年の作付実績は水稻45ha、小麦38ha、大豆34haであった。2019年産小麦では、33haで作付けた「きぬあかり」の10aあたり収量が702kg、約3haで作付けた「ゆめあかり」は649kgと、県平均を大きく上回る成績を納め、栽培技術と経営力の高さを示した。
日本農業賞 （NHK・全国農協中央会、都道府県農協中央会）	個別経営の部〔大賞（農林水産大臣賞）〕 有限会社あぐりサービス （東浦町）	稲WCSの収穫作業受託や生産供給、飼料米生産などを通じ、地域の多様な畜産経営体を支えるコントラクターとして経営展開し、県域の畜産経営体にとって不可欠の役割を果たしている。機械の効率利用や、品種選択による作期分散を行い、きめ細かい圃場の肥培管理を行っている。また、低コストで良質な信頼度の高い飼料生産、畜産経営との耕畜連携を形成するとともに、地域の水田作の担い手として主食用米の生産を行っている。
	集団組織の部〔大賞（農林水産大臣賞）〕 愛知東農業協同組合トマト部会 （新城市）	JAや行政と連携し、地域外等からも新規就農者を呼び込み、中山間夏秋トマト産地の担い手を確保している。また、若い就農者を核に、これまで地域になかった低コストの養液栽培のココバッグ栽培を導入し、研究会での給液管理マニュアルの策定などにより、新規就農者が扱いやすい栽培方式として普及させている。さらに、遠郊3都市市場への安定取引を基本に、契約取引・等外品商品化など多様なニーズに応える販売対応や、中山間地域での雇用創出に寄与し、中山間地域の活性化に大きく貢献している。
農事功績者表彰 （(公社)大日本農会）	〔農事功労者〕 〔緑白綬有功章〕 神谷 豊秋 （碧南市）	レインボーバラ共選出荷組合、農事組合法人レインボーの設立に参画し、ヒートポンプ、炭酸ガス発生器などをいち早く導入し、品質向上技術を確認し、日本有数のバラ産地形成を牽引した。また、青年農業士時代から農業後継者育成に尽力し、2018年度から2年間県農業経営士協会の会長を務め、県への農政提言等を通じ農業振興に貢献した。地元小学生に対する授業や地域の農地環境保全に取り組み、豊かな地域づくりに貢献している。
	〔農業改良普及功労者〕 〔緑白綬有功章〕 伊藤 定男 （豊橋市）	県第1号の花き専門の農業改良普及員として、若手生産者指導によるバラ産地形成、キク産地を支える技術革新、山間地への高収益品目導入、農業教育環境の整備推進等、日本一の生産額を誇る県の花き生産の基盤作り・発展に大きく寄与した。退職後は、花きのスペシャリストとして農業大学校で講義を担当し、その知識を農業後継者に伝えてきた。現在も農家への技術指導や講師を数多く努めており、地域農業の振興に広く尽力している。
中日農業賞 （中日新聞社）	〔優秀賞〕 渡会 卓也 （田原市）	県内では数少ない南半球原産植物の鉢物、苗物の生産に取り組んでおり、日本の気候にあった栽培体系を確立している。また、SNSを用いた購入者の栽培管理のフォローや、通信販売事業による販売を実施し、花に関心のなかった新規顧客を獲得する独自のサポート体制を築いている。さらに、地域活動にも積極的に携わっており、鉢物の若手リーダーとして市やJA、業界団体と連携して、県内外の流通関係者や消費者へ地域農業の魅力を発信している。
	〔特別賞〕 松澤 政満 （新城市）	独自に確立した「資源循環型有機農業」の実践により、中山間にあって自然と共生する農業、省力低コスト経営を実現している。加えて、持続可能な地域農業の形成や農村環境の保全にも献身的に尽力している。さらに、生産者と消費者の信頼関係の上に成り立つ有機農産物の地域流通システムの構築や新規就農者の育成、都市農村交流、次世代の教育活動に尽力している。
第4回食育活動表彰	〔農林水産大臣賞〕 岡崎市食育推進会議 （岡崎市）	「おかざき食育やろまいプロジェクト」を掲げ、市が多様な関係者にアプローチし、それぞれの特性を活かした活動ができるよう、関係者をつないでいる。食育キャラクターの活用や民間との連携、岡崎市学校給食協会や生産者と連携し、学校給食を軸とした体験活動など、食に関わる関係者によって、未就学児から高齢者までが食育を身近に感じて楽しく学べる活動を行っていることが、高く評価された。
	〔農林水産省消費・安全局長賞〕 合資会社野田味噌商店 （豊田市）	味噌蔵見学から始まり、五平餅作り体験、味噌仕込み体験と活動の幅を広げてきた。また、これらの活動を通して、小・中学生、大学生及び若い世代を中心に、食文化の継承や郷土愛の醸成を目的に、体験に基づいた幅広い食育活動に取り組んでいることが、高く評価された。
	〔農林水産省消費・安全局長賞〕 季の野の台所 （美浜町）	小麦、大豆を栽培しながら、醤油麹と塩で仕込む「もろみ」から醤油絞りまでを一貫してサポート、指導している。およそ1年の醤油作りの作業過程の中で、自分も作業に関わったという主体性と、グループの仲間で出来上がりの喜びを共有する、協働の心の醸成にもつながっており、「みんなが主役になれる体験」を長年行ってきたことが、高く評価された。

	〔賞〕 受賞者名（市町村）	受賞理由又は業績
令和2年度地産地消等優良活動表彰（農林水産省、全国地産地消推進協議会）	〔農林水産省食料産業局長賞〕 三河淡水魚株式会社（西尾市）	愛知県西尾市一色町の地域産業である養鰻産業を牽引し、「愛知三河一色産うなぎ」のブランド力を向上させる取組を長年にわたり実施してきた。 具体的には、①地元の養鰻業者との提携・連携等による安定した鰻の生産、②消費者が求める鰻製品の自社グループでの加工・製造、③一色産うなぎと地域ブランド力向上のための「販売の仕組みづくり」、「地産地消の促進」の取組を他の養鰻業者に先駆けて実施した。
令和2年度優良ふるさと食品中央コンクール（（一財）食品産業センター）	国産畜水産品利用部門 〔食料産業局長賞〕 篠島観光協会（篠島 鯛のじゅうじゅうみそ焼） （南知多町）	受賞商品は、篠島で一本釣りされた鯛を地元醸造所の豆味噌と組み合わせた郷土色の強い食品である。篠島では、家庭で作る味噌をおかずとして食べる風習があり、島の伝統料理として「じゅうじゅうみそ」が根付いている。この商品は、郷土の味を残しながら誰もが美味しく食べられるお土産を目指して作られており、コンクールでは、水産物の原料調達等で地域の発展、活性化に功績があったものとして高く評価された。
第22回全国果樹技術・経営コンクール	〔農林水産大臣賞〕 石田 直人・素美子 （東浦町）	労働力は、経営主、妻、後継者と常時雇用3名で、自宅に隣接した直売所を囲うように園地整備を行うと共に人、物、設備の作業動線の問題点を解決し、効率的な作業環境を実現した。家族経営協定により役割分担を明確にするとともに、定休日を設定するなど従業員が働きやすい環境を整備している。また、地域の研究会のリーダーとして若手後継者の育成にも尽力している。 巨峰の無核栽培を中心として、消費者ニーズを重視し、食味がよく皮ごと食べられる品種を積極的に栽培している。お盆需要への対応等ため、全栽培面積の約半分（130a）で無加温ハウスを導入すると共に、巨峰のジベレリン1回処理や平行整枝技術をいち早く導入したほか、エコファーマーの認定取得など環境にも配慮した栽培に取り組んでいる。このような、技術・経営両面の積極的な取組が高く評価された。
第30回花の国づくり共励会 花き技術・経営コンクール	〔農林水産省生産局長賞〕 森田 広幸（武豊町）	ミニバラを中心とした経営で、挿し木作業の簡略化、プールベンチによる循環式養液システムの導入、移動ベンチシステムの利用、高圧ナトリウムランプ、LED灯、高圧細霧冷房装置、二酸化炭素発生装置などの先進技術導入による施設園芸の高度化などで、作業の効率化と高品質生産を実現している。また、出荷・販売面では、ミニバラの安定供給と消費者に飽きられない新商品開発と情報収集に努めている。さらに、雇用管理面では施設用地の平坦な整備と作業効率化に配慮した施設設計による労働負担の軽減と、コミュニケーションを大切にしたい職場環境づくりに努めている。このように、鉢物生産における安定した経営を実現し、次代の農業の担い手育成にも積極的に取り組んでいることが評価された。
愛知農業賞（あいちアグリアワード）（（公財）愛知県農業振興基金）	担い手育成部門 伴 浩志 （豊橋市）	教諭として、主として渥美農業高等学校に勤務し、「常に問題意識を持って、自ら築く農業にのみ未来はある」との信念を基に生徒を指導するとともに、オランダ姉妹校派遣研修や同校農業担い手育成基金の創設など教育カリキュラムを超えた活動に尽力した。退職後は、愛知県立農業大学校において、農業高校と農業大学校の連携した「実学」を重んじた指導・教育及び海外大学との交流機会の創出など農業担い手の育成に尽力した。
	技術改善部門 内藤 敦 （西尾市）	220aの経営規模を有する大規模家族経営露地ナシ専作農家。園地整備による作業効率向上やGAPに取り組むなど環境に配慮した様々な技術を先進的に取り入れるとともに、全量を自営直売所で販売するなど、地域の栽培技術や所得の向上に貢献し、地域農業後継者の模範となっている。
	農業・農村振興部門 渡邊 みさ子 （愛西市）	農業経営の傍ら、レンコン料理を考案する生活改善実行グループの活動に関わり、1996年度には愛知県農村生活アドバイザーの第2期生に認定。2004年に道の駅「立田ふれあいの里」に「はす工房」を開店し、レンコンや地元農産物を利用した惣菜の企画・販売を通じて、愛西市の農業・農村の振興、女性雇用創出、食育の推進に大きく貢献した。
令和2年度未来につながる持続可能な農業推進コンクール	有機農業・環境保全型農業部門 団体の部 〔東海農政局長賞〕 豊橋有機農業の会 （豊橋市）	1984年から36年、前団体から通算すると45年の長きにわたって有機農業を推進し、会の生産者と消費者が共同で運営する朝市「ファーマーズ・コンシューマーズマーケット」への来客数は年7,500人にまで増加した。 朝市以外の活動では、生産者ほ場での農業体験や収穫祭、有機農業に関する講習会等を実施してきた。また、新規就農者の育成や幼稚園への給食食材の提供、障害者の自立支援等にも取り組み、多様な面から有機農業の推進に貢献した。

Ⅷ 2020年度年譜

年月日		備 考
6. 27	第15回食育推進全国大会inあいち（～2020. 6. 28）（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）	Aichi Sky Expo（常滑市）
6. 27	いいともあいち体感フェア（～2020. 6. 28）（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）	Aichi Sky Expo（第15回食育推進全国大会inあいち会場内）（常滑市）
7. 30	通販サイト「愛知県WEB物産展（あいちの『食と物産』マルシェ）」開設（～2021. 3. 31）	通販サイト「楽天市場」内
8. 1	あいちの農業用水展	セントラルパーク市民ギャラリー
8. 18	あいちのぶどうコンテスト・あいちのぶどうフェア	久屋大通庭園フラリエ（名古屋市中区）、イオンスタイル豊田（豊田市）
8. 25	あいちのいちじくコンテスト・あいちのいちじくフェア	J Aあいち中央総合センター内生活館（安城市）、イオン八事店（名古屋市長和区）
9. 8	愛知のふるさと食品コンテスト	県庁西庁舎内（名古屋市中区）
9. 11	みかわ牛銘柄推進協議会設立総会	J Aあいちビル（名古屋市中区）
9. 19	あいちの豚肉親子料理教室（～2020. 9. 20）	りんくうビーチ「SEA AND SKY TERRACE」（常滑市りんくう町）
9. 26	「あいち花マルシェ2020 名古屋ステージ」を開催（～2020. 9. 27）	久屋大通庭園フラリエ（名古屋市中区）
10. 11	愛西市ゲノタ川釣り大会（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）	愛西市ゲノタ川
10. 23	あいちの豚肉応援フェア（～2020. 10. 24）	テラッセ納屋橋（名古屋市中区）
10. 24	愛知県畜産フェスタ	畜産総合センター（岡崎市）
10. 24	農地・水・環境のつどい	安城市民会館
10. 28	「祖父江ぎんなん街道」認定証贈呈式	県公館（名古屋市中区）
10. 30	イオン「いいともあいちフェア」（～2020. 11. 3）	イオンナゴヤドーム前店（名古屋市長和区）
11. 1	あいちのかきフェア	イオンモール熱田（名古屋市長和区）
11. 7	食べよう！知ろう！地鶏フェア（～2020. 11. 8）	名古屋市農業センター（名古屋市長和区）
11. 20	「あいち花マルシェ2020 メインステージ」を開催（～2020. 11. 23）	安城産業文化公園デンパーク（安城市）
12. 16	「食と緑の基本計画2025」策定・公表	
2021. 1. 14	フラワーバレンタインプロモーション（～2021. 2. 14）	mozoワンダーシティ（名古屋市長和区）・フラワーパーク江南（江南市）
1. 26	愛知県いちご品評会	農業総合試験場
1. 28	「おかざき鮎めし街道」、「おかざきカレーパン街道」認定証贈呈式	県公館（名古屋市中区）
2. 8	あいちの農産物トップセールスin東京（～2021. 2. 10）	東急ストア二子玉川ライズ店等（東京都世田谷区等）
2. 20	あいちの豚肉応援フェア（～2021. 3. 24）	県内常設店舗、県内各所のイベント会場へのキッチンカー派遣
3. 5	名古屋コーチンまつり（～2021. 3. 7）	名古屋市農業センター（名古屋市長和区）
3. 14	あいちのかんきつフェア	バンテリンドームナゴヤ（名古屋市長和区）
3. 25	第4次愛知県食育推進計画（あいち食育いきいきプラン2025）公表	
3. 25	花の王国あいちサポート企業の認定証贈呈	県公館（名古屋市中区）

動向調査資料 No.178 農業の動き

2021年5月発行

愛知県農業水産局農政部農政課

〒460-8501

名古屋市中区三の丸三丁目1-2

電話 (052)961-2111(代表) 内線3614

(052)954-6391(直通)

FAX (052)954-6928

Web Page <http://www.pref.aichi.jp/nousei/>

E-mail nousei@pref.aichi.lg.jp



いいともあいち運動シンボルマーク

この冊子は間伐材印刷用紙を使用しています

